

OpenRTM-aist (Python) - 機能 #2313

どのコンポーネント個別confファイルを読んだか(&できれば内容も)」をRTC_DEBUG/TRACE_STRする

2012/01/04 09:47 - n-ando

ステータス:	終了	開始日:	2012/01/04
優先度:	通常	期日:	
担当者:	kurihara	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
どのコンポーネント個別confファイルを読んだか(&できれば内容も)」をRTC_DEBUG/TRACE_STRする @kumaroboさんより。			
@robobiggles @openrtm_ando というわけで、「どのコンポーネント個別confファイルを読んだか(&できれば内容も)」をRTC_DEBUG/TRACE_STRするようにして 頂けるとこういう不幸を避けやすくなるかと... #openrtm			

関係しているリビジョン

リビジョン 513 - 2012/02/09 00:04 - kurihara

Log messages have been added when RTC initialization failed. refs #2313

履歴

#1 - 2012/02/06 10:35 - kurihara

- ステータスを新規から解決に変更
- 担当者をkuriharaにセット
- 進捗率を0から100に変更

[r508](#) に対応。

#2 - 2012/02/06 15:13 - n-ando

- 進捗率を100から50に変更

<http://www.openrtm.org/redmine/projects/openrtm-aist-cxx/repository/revisions/2255>

はr508に相当しますが、RTC_DEBUG/TRACE_STRで出力する部分についても追加してください。
コレ

<http://www.openrtm.org/redmine/projects/openrtm-aist-cxx/repository/revisions/2256>

#3 - 2012/02/06 15:14 - n-ando

あと、コミットメッセージに refs #ticket_number を入れて、Redmineのチケットから差分を参照できるようにしてください。

#4 - 2012/02/08 23:50 - kurihara

- ステータスを解決からフィードバックに変更

#5 - 2012/02/09 00:05 - kurihara

- ステータスをフィードバックから解決に変更
- 進捗率を50から100に変更

[r513](#) にて対応。

#6 - 2012/02/13 18:24 - n-ando

- ステータスを 解決 から 終了 に変更